

## 8-4-27 参加型計画専門委員会

### 1. 主な活動の記録

本専門委員会は、公共事業における市民参加のあり方と建設コンサルタントの対応検討を目的として、平成17年より活動をしている。

#### (1) 委員会の開催

令和2年度の活動は、専門委員会を9回開催、講習会1回、内部勉強会1回、事例調査2回をWebと集合会議を併用で実施した。主な活動は、下表の通りである。

表1 専門委員会の開催と主要活動状況

回数	日付	活動項目
1	5/19	年度計画の設定とWG役割分担
2	6/16	WG取り組み内容の確認
3	7/14	勉強会・講習会の開催方針
4	8/18	勉強会・講習会の実施計画
—	9/15	事例調査（横浜市）
5	9/25	講習会・勉強会の内容確認
—	10/13	事例調査（出石まちづくり公社）
6	10/16	勉強会での内容確認
—	10/16	学識者内部勉強会（SROI）
7	11/17	講習会資料確認、事例調査報告
8	12/15	講習会の役割とWGの進捗確認
—	12/15	講習会の開催（web方式）
9	1/12	今後の活動の意見交換
—	3/5	幹事会：次年度の活動について

#### (2) 活動概要

多様化する社会変化に対応する市民参加型計画のあり方について、ICTを活用した参加型計画手法の検討、施設運営・エリアマネジメント等の参加事例調査、SROIを活用した参加型事業マネジメントへの試行、新たな都市・地域づくりの参加型手法の事例収集等の取り組みを行った。それらの成果をとりまとめて講習会を開催した。また、ホームページを活用した広

報活動を積極的に実施し、講習会の概要報告や講習会開催告知などの更新・情報発信を行った。ホームページの閲覧者は35,000ビューを越えた。

事例調査、勉強会、講習会等の個別内容は、以下の通りである。

#### a) ICTを活用した市民参加の事例調査

9月にICTを活用した市民参加事例として、横浜市担当者に、たまプラーザ「データ循環型のリビングラボ」の事例ヒアリングを行った。

#### b) 出石まちづくり公社の事例調査

10月に講習会の報告事例とするため、住民が参加して地域経営を実施しているTMO（Town Management Organization）の（株）出石まちづくり公社にヒアリングを行った。

#### c) 参加型事業マネジメントの内部勉強会

10月に市民参加活動におけるSROI評価のコンサルタント事業への適用の可能性について、「シーニックカフェちゅうるい」を事例とした勉強会を開催し、学識者からの助言・アドバイスをいただいた。

#### d) 参加型計画専門委員会講習会

12月に「社会資本整備事業における市民参加活動の社会的インパクト」と題して、SROI（社会的投資利益率）を活用した参加型マネジメント手法について、特定非営利活動法人ソーシャルバリュージャパン代表理事である伊藤健氏からの講演をいただき、当委員会の検討事例を紹介しつつ、建設コンサルタントの役割を議論した。Web方式で開催し、約90名が参加した。

### 2. 次年度の活動について

行政・市民・事業者等が協働して実施する新たな参加型計画の内容や建設コンサルタントの役割、対応すべき技術や連携技術等について、外部との勉強会も開催しながら検討する予定である。

（参加型計画専門委員会委員長 伊藤 将司）